

※1作品につき、1応募用紙でご応募ください。保護者の方が内容をまとめて自筆またはパソコン入力したもので構いません。

内容によって、枠の大きさを変えて、記入してください。

※ご記入いただく内容は、市ホームページに公開するものです。公開を前提としてご記入ください。

※複数名での取り組みの場合は、全員のお名前をご記入ください。

作品応募用紙

| | | | |
|---|-------------------------------|------------|------|
| がっこうめい 学校名 | 三田市立八景中学校 | がくねん 学年 | 1年1組 |
| ふりがな | うえの えいき | | |
| なまえ 名前(ニックネーム可) | 上野 瑛輝 | | |
| タイトル | お茶を作ってみた。 | | |
| とりくみ 取組の どうき 動機(きっかけ) | 空地の庭に誰も採らないお茶の木があったから…。 | | |
| とりくみ ほうほう 取組の方法、 ようす しゃしん 様子(写真) しゃしんげんぶつていしやく か ※写真現物提出も可 | レポートをつけました。 | | |
| けっか 結果と こうさつ かんそう 考察・感想 | お茶らしいものが作れました。 飲んでみたら苦かった。 | | |

※詳しい募集要項については、市ホームページをご覧ください。



募集要項・応募用紙

自由研究

■ お茶を作ってみた

1年組 上野 瑛輝

ヒマラヤのふもとインド アッサムから
中国の江南に伝わり、お茶を飲む
風習ができたのは三世紀だった。

栄西は、1181年(平安時代)に宋の国
に渡り仏教を学び119年に帰国する時
にお茶の種を持ち帰った。

その後京都の宇治で栽培されて
全国に広まった。

柔らかい
木
新芽をつむ





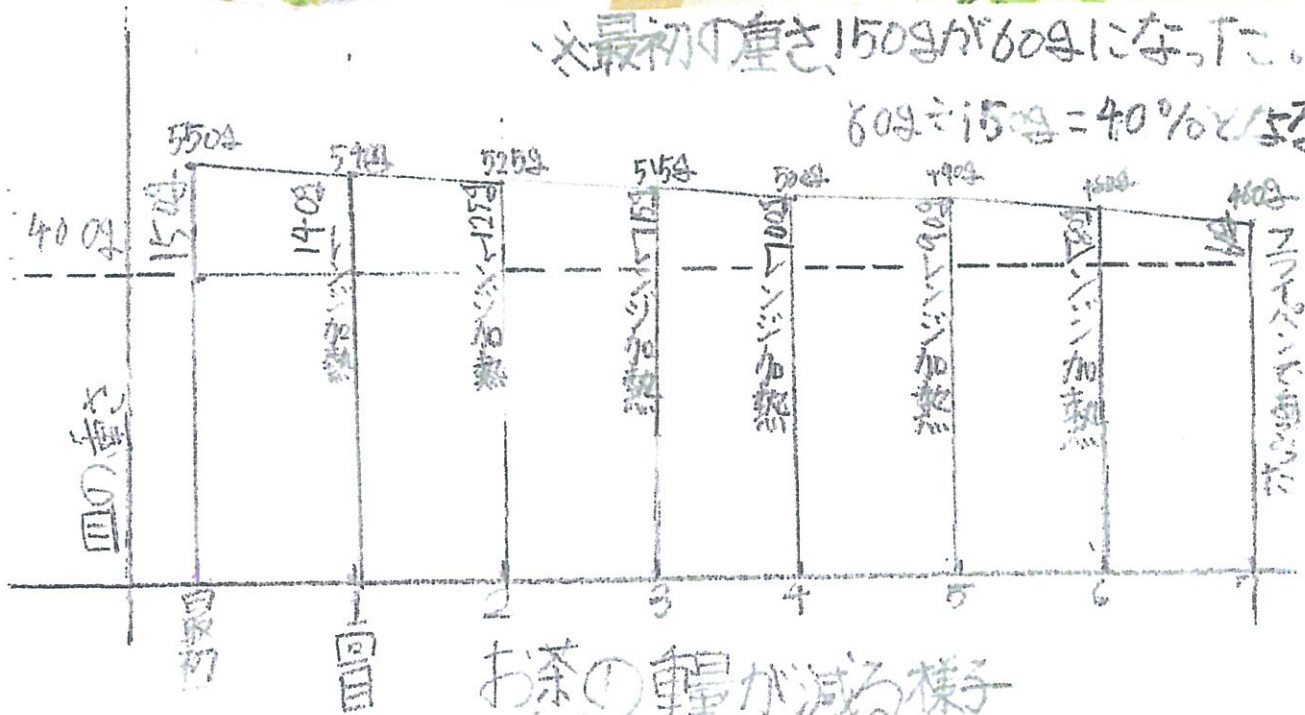
電子レンジで
1分(600W)
加熱する

葉をもんで
水分を減らす



※最初の重さ150gが60gになった。

$$60g \div 150g = 40\% \text{ とする}$$



お茶の葉を丸んで
水分を減らす。

乾燥させると
いいにおい
する



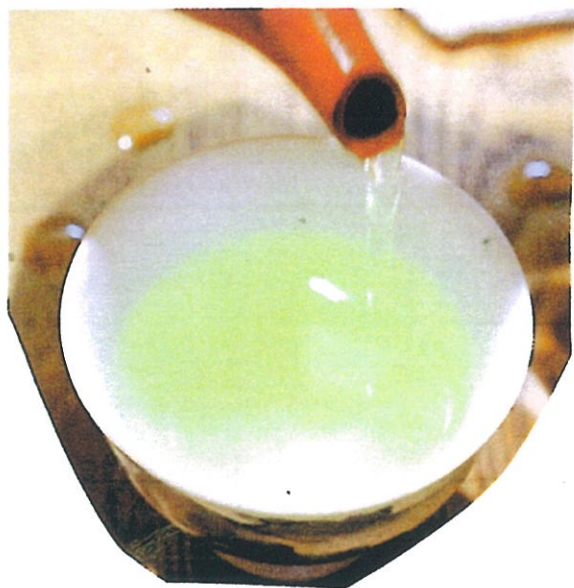
毎回重量を計った



完成したお茶



4 フライパンである



さそく飲んでみた
(おいしいが味)